

第 43 回 御前崎ケーブルテレビ番組審議会

令和 5 年 8 月 22 日(火) 16 時 御前崎ケーブルテレビ局舎 1F 研修室

【出席】

会長 遠藤明美(文化協会会長)

副会長 四ノ宮 主(池新田地区センター長)

委員 石原すみ子(商工会女性部長)、山下美幸(さくらこども園 園長)、
鈴木宗康(北小学校教諭)、榊原浩之(浜岡地域事務所 総括・広報グループ)
細澤佳穂(御前崎市役所 総務課)

CATV 揚張虎生介(放送課長)、和田真樹(放送課)

【審議事項】

自主制作番組について(番組視聴)

「白羽小学校 6 年 1 組 はばたき The best movie!」

(13 分、令和 4 年 12 月 23 日～12 月 31 日放送)

※6 年生が授業でホラー映画づくりに挑戦した、半年の記録

【委員の主な発言】

- ・子どもたちが能動的で良い。他の学校でも協力してもらえるか。
- ・この(映画づくりの)経験で幅が広がり、将来が変わってくる子がいるかもしれない。夢がある活動。
- ・子どもたちの達成感が伝わってきた。
- ・今の子供たちには、積極性があると思った。子どもたちが相談する場面が良かった。
- ・ENJI は良く見ているが、この映像を見て「こうしたこともやっているのか」と驚いた。
- ・CATV は地域の情報発信に効果があると思う。映像から、白羽小の子が生き生きしており、白羽小が安心できる学校だと伝わってくる。
- ・映画づくりの裏側を見ることができた。保護者・地域の「見たい」に応えられていると思う。これができるのは CATV だからこそ。

【その他】

- ・取材にきてもらうには、大体何日前に依頼すればいいか。

番組審議会委員のみなさんの意見を元に、今後の番組内容の向上に活かして参ります。